

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成20年7月17日 (2008.7.17)

【公開番号】特開2002-91925(P2002-91925A)

【公開日】平成14年3月29日 (2002.3.29)

【出願番号】特願2001-194489(P2001-194489)

【国際特許分類】

G 0 6 F 21/00 (2006.01)

G 0 6 F 21/20 (2006.01)

G 0 6 Q 50/00 (2006.01)

G 1 0 K 15/02 (2006.01)

H 0 4 N 7/173 (2006.01)

H 0 4 N 5/91 (2006.01)

G 1 0 L 19/00 (2006.01)

G 1 0 L 11/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 15/00 3 3 0 Z

G 0 6 F 15/00 3 3 0 C

G 0 6 F 17/60 1 4 2

G 1 0 K 15/02

H 0 4 N 7/173 6 4 0 A

H 0 4 N 5/91 P

G 1 0 L 9/00 N

G 1 0 L 9/00 E

【手続補正書】

【提出日】平成20年6月2日 (2008.6.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 サーバ (2) と、双方向通信 (3) によってサーバに接続された少なくとも 1 つの端末 (1) との間でオーディオビジュアル情報を配信する方法であって、

サーバにおいて、各端末について、端末を一意的に識別しかつ端末のタイプを登録するための登録ステップと、

サーバへの端末の接続ごとに、サーバによって端末を認証する認証ステップ (4 0 2) と、

サーバへの端末の接続中に端末のユーザによって選ばれたオーディオビジュアル情報 (4 0 6) の少なくとも 1 つのセレクションをダウンロードするステップ (4 1 3) であって、オーディオビジュアル情報のセレクションを送信する形式は、宛先端末だけが該セレクションを利用することができるような形式であるステップ (4 1 3) と、

オーディオビジュアル情報の各セレクションの利用をサーバのデータベースに記憶するステップとを含むことを特徴とするオーディオビジュアル情報を配信する方法。

【請求項 2】 オーディオビジュアル情報のセレクションの利用が、宛先端末上でオーディオビジュアル情報をリアルタイムに実行すること、または宛先端末上でオーディオビジュアル情報を実行する目的でオーディオビジュアル情報を記憶すること、またはオーディオビジュアル情報を宛先端末上に記憶した後でオーディオビジュアル情報をリアルタ

イムに実行することのいずれかを含むことを特徴とする請求項 1 に記載のオーディオビジュアル情報を配信する方法。

【請求項 3】 認証ステップ (402) が、端末 (1) が、該端末 (1) にダウンロードされたオーディオビジュアル情報の所望の利用に係る記憶された情報を送信するステップ (407) を含むことを特徴とする請求項 1 または 2 に記載のオーディオビジュアル情報を配信する方法。

【請求項 4】 オーディオビジュアル情報に権利を有する関係者の各々に支払われるべき使用料の総額を決定するために、サーバが、端末 (1) にダウンロードされたオーディオビジュアル情報の利用に係る、記憶されまたは受信された情報を処理するステップを含むことを特徴とする請求項 3 に記載のオーディオビジュアル情報を配信する方法。

【請求項 5】 登録ステップが、オーディオビジュアル情報が端末に送信される形式および指定された利用に対応する形式に応じて、復号化手段および暗号化解除手段またはその一方を送信するステップを含むことを特徴とする請求項 1 から 4 のいずれか一項に記載のオーディオビジュアル情報を配信する方法。

【請求項 6】 端末のタイプが、端末上でのオーディオビジュアル情報の利用を規定することを特徴とする請求項 1 から 5 のいずれか一項に記載のオーディオビジュアル情報を配信する方法。

【請求項 7】 認証ステップ中、またはユーザの選択中、またはダウンロードステップの前に、命令されたセクションに対して支払うステップを含むことを特徴とする請求項 1 から 6 のいずれか一項に記載のオーディオビジュアル情報を配信する方法。

【請求項 8】 端末とサーバとの間の接続中に、端末によって記憶されたセクションの利用に関する統計的記録を端末に記憶するステップと、該統計的記録に対応する情報を端末によって送信するステップとを含むことを特徴とする請求項 1 から 7 のいずれか一項に記載のオーディオビジュアル情報を配信する方法。

【請求項 9】 複数の音楽セクションおよびビデオセクションまたはその一方を表わすためのオーディオビジュアル情報を含む大容量データ記憶手段 (23) を含むサーバ (2) と、データ記憶手段 (140) およびサーバ (2) との双方向通信リンク (3) を含む少なくとも 1 つの端末 (1) とを備えるオーディオビジュアル情報を配信するためのデバイスであって、サーバ (2) のデータ記憶手段が、端末に送信されたオーディオビジュアル情報の利用を規定する各端末の識別を含み、各端末 (1) が、サーバ (2) との通信リンク (3) を介して少なくとも 1 つのセクションを選ぶこと (121、122) をユーザに可能にするためのユーザとの対話式手段と、オーディオビジュアルセクションを表わす、サーバ (2) によって送信された情報を実行する手段 (13、130) とを備えることを特徴とする、オーディオビジュアル情報を配信するためのデバイス。

【請求項 10】 各端末 (1.1.1 から 1.n.n₃) が、双方向リンクを介してマルチサービスサーバ (4.1 から 4.n) に接続されており、マルチサービスサーバ (4.1 から 4.n) も同様に双方向リンクを介してサーバ (2) に接続されており、各マルチサービスサーバ (4.1 から 4.n) が、一方で、サーバ (2) から端末 (1.1.1 から 1.n.n₃) に向けられた各メッセージを送信し、もう一方で、端末 (1.1.1 から 1.n.n₃) からサーバ (2) に向けられた各メッセージを送信するための手段を備えることを特徴とする請求項 9 に記載のオーディオビジュアル情報を配信するためのデバイス。

【請求項 11】 実行する手段が、サーバ (2) から送信されたオーディオビジュアル情報を端末上でリアルタイムに実行する手段を備えることを特徴とする請求項 9 または 10 に記載のオーディオビジュアル情報を配信するためのデバイス。

【請求項 12】 端末の実行する手段が、送信されたオーディオビジュアル情報の再利用を禁止する手段 (133.1、133.2、133.3) を含むことを特徴とする請求項 11 に記載のオーディオビジュアル情報を配信するためのデバイス。

【請求項 13】 端末の実行する手段が、送信されたオーディオビジュアル情報を記憶する手段を備えることを特徴とする請求項 11 に記載のオーディオビジュアル情報を配

信するためのデバイス。

【請求項 14】 端末が、サーバから端末に送信されたセレクションの利用に関する情報を記録する手段を備えることを特徴とする請求項 11 に記載のオーディオビジュアル情報を配信するためのデバイス。

【請求項 15】 サーバが、セレクションの利用に関する、サーバによって記録されかつ各端末によって送信された情報から、端末に送信されたセレクションの利用に権利を有する関係者の各々に支払われるべき使用料を計算する手段を備えることを特徴とする請求項 14 に記載のオーディオビジュアル情報を配信するためのデバイス。

【請求項 16】 利用手段が、デジタル情報を提供するためにサーバによって送信されたオーディオビジュアル情報を復号化する手段を備えた DSP と、DA 変換器と、データ記憶手段に対する少なくとも 1 つのデジタル情報用出力部と、デジタル情報の記憶を許可するためのまたは許可しないための、各デジタル出力部用のコマンド手段とを備えることを特徴とする請求項 11 に記載のオーディオビジュアル情報を配信するためのデバイス。

。 【請求項 17】 対話式手段 (121、122) が、少なくとも 1 つの対話画面を表示するためのディスプレイ手段に関連付けられたポインタおよびタッチ画面もしくはその一方、または少なくとも 1 つの音声メッセージを変換するためのオーディオ変換手段に関連付けられた音声コマンドシステム、またはこれらの組み合わせを含むセレクション手段を備えることを特徴とする請求項 9 から 16 のいずれか一項に記載のオーディオビジュアル情報を配信するためのデバイス。